

講義科目名称： 看護研究の基礎 I（方法論）

授業コード： 53205900

英文科目名称： Basics in Nursing Study I (Methodology)

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	1	必修
担当教員			
中馬 成子			
木3			
添付ファイル			

科目の概要	臨床では看護実践を行う中で、多岐にわたる問題が起きてくる。その解決のためには、科学的に根拠をもって対応する必要がある。それには研究という手法を用いる。この科目では研究の基礎となる知識を修得することを目的としている。
授業の内容	<p>第1回 研究方法の基本① 看護研究とは [講義] 看護研究の意義・目的・看護歴史 テキスト第1章</p> <p>第2回 講義 研究方法の基本② 看護研究のはじめ方 [講義] テキスト第2章</p> <p>第3回 研究方法の基本③ 情報の探索と吟味-文献レビューとその方法 [講義] テキスト第3章</p> <p>第4回 研究方法の基本④ 看護研究における倫理的配慮 [講義] 基本的な倫理原則、個人情報保護、説明書と同意書 テキスト第4章</p> <p>第5回 研究方法の基本⑤ 研究デザイン 研究の設計と方法の選択 量的研究 [講義] テキスト第5章</p> <p>第6回 研究方法の基本⑥ 研究デザイン 研究の設計と方法の選択 質的研究 [講義] テキスト第5章</p> <p>第7回 研究方法の基本⑦ データの収集 [講義] テキスト第6章</p> <p>第8回 研究方法の基本⑧ データの分析 [講義] テキスト第7章</p> <p>第9回 研究方法の基本⑨ 研究計画書の作成 [講義] テキスト第8章</p> <p>第10回 研究方法の基本⑩ 研究計画書の作成 研究計画書の例から実際に学ぶ [講義] テキスト第8章</p> <p>第11回 研究方法の基本⑪ 研究計画書の作成 研究課題をイメージする [講義] テキスト第8章</p> <p>第12回 文献のクリティーク クリティークの意義と方法 [講義] テキスト付録</p> <p>第13回 演習：文献のクリティーク/文献検索① Aクラス：看護研究の実際①：文献の種類と文献検索方法（情報管理室） Bクラス：看護研究の実際①：文献検討（クリティーク） テキスト付録</p> <p>第14回 演習：クリティーク/文献検索② Aクラス：看護研究の実際②：文献検討（クリティーク）1回目（教室） Bクラス：看護研究の実際②：文献の種類と文献検索方法（情報管理室） テキスト付録</p> <p>第15回 演習：クリティーク発表とディスカッション</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護研究の目的と意義を理解できる。</li> <li>2. 看護研究の基礎的プロセスの概要を述べるができる。</li> <li>3. 文献検索の目的と方法を理解し、実践できる。</li> <li>4. 研究の倫理的配慮の必要性を理解できる。</li> <li>5. 研究デザインの概要が理解できる。</li> <li>6. 研究計画書・データの収集・データ分析方法が理解できる。</li> <li>7. 文献のクリティークの必要性と方法が理解できる。</li> <li>8. 「看護研究の基礎II」に向けて自身の研究課題が見出せ、研究計画書を作成できる。</li> </ol>
授業の方法	<p>【授業形態】 講義に加え、文献検索をパソコンを用いて行う。4年次の看護研究に備え、研究課題を見出す過程において、グループワークを行う。</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>

成績評価の方法	【評価項目】 期末テスト、文献検索、研究計画書から総合的に判断する。 【割合】 期末テスト50%、文献検索20%、研究計画書30%
教科書・テキスト	系統看護学講座 別巻 看護研究
参考書	特になし
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	事前に次回の章を予習しておくこと。事後においてはわからない点は教員に質問するなど行動をおこし、研究について理解を深めること。
履修上の留意事項	テキストに沿って講義します。テキストを必ず持参してください。
オフィスアワー	中馬：月曜日～木曜日 12:00～13:00 メールアドレス：n-chuman@osaka-aoyama.ac.jp
課題に対するフィードバックの方法	提出した課題については添削して返却する。
実務経験	看護師
その他	なし